

## 体験活動参加型＋在宅取り組み型（中学校）

学校名	神戸町立神戸中学校
実施日時	夏休み・9月17日(体育大会:弁当の日), 10月～12月の任意の休日 部活(ふれあい部活動), 10月28日(ヨガ教室), 11月17日(クッキング &食育講話)
会場	各家庭, 神戸中学校, 各地のスポーツ施設 等
参加人数	571名(お弁当づくり), 442名(ふれあい部活動), 35名(ヨガ教室) 35名2 20名(クッキング&食育講話) ※いずれも保護者
学習課題(分野)	「親子で作ろう お弁当の日」・「親子ふれあい部活動」「ヨガ教室」 「クッキング&食育講話」(食育・子ども理解)
運営者の願い	家庭教育学級において, 夏休みと体育大会当日に「親子で作ろうお弁当の 日」と2学期後半は, 「親子ふれあい部活動」「ヨガ教室」「クッキング&食育講 話」を企画した。親子で会話をしながら弁当を作ったり, 対戦型や実習参加型 などの部活動に取り組んだり, 親子で感謝する姿を交流し合ったりして, 日頃で きない親子のコミュニケーションを深める機会にできたらと願い企画した。

### 学 習 の 内 容

#### 1. 「親子で作ろう お弁当の日」

##### <取組の経緯>

中学校までは給食があるため, なかなか家庭で弁当を作る機会は少ないが, 高校生になると, 毎日親は栄養のバランスや量, 彩りなど, さまざまな要素を考えながら子どもに弁当を持たせる。そこで, 次のような願いをもって今回の活動を行った。

- 自身が弁当作りを行うことで, 栄養面に対する意識を高め, 自分の健康を自ら守っていかうと考えられるようにさせたい。
- 食事には気持ちがこもっており, それによって自分が支えられているということを感じさせる。
- 弁当づくりという共同作業を通して, 親子が共通の話題でコミュニケーションを深めることができるようにしたい。

夏休み中に作った弁当については, 夏休み明けに写真入りの報告書として提出させ, その中からPTA本部役員が工夫されている弁当を選び, 秋に行われた「町文化祭」に出品した。9月の体育大会には, 同じお弁当を子ども自身が作って登校し, 昼食時に子どもたち同士も交流する機会とした。

#### 2. 「親子ふれあい部活動」

##### <取組の経緯>

神戸中学校では, 多くの部活動が熱心に活動していて, すばらしい成績も残している。保護者はそうした子どもたちの活動を陰で支える存在である。

そこで, 親子がいっしょに体を動かしたり, 親子で制作活動を行ったりして, 普段では味わえないコミュニケーションを図れるようにしたいと考えて活動を企画した。

各部の実情に合わせて, 一定の期間中に部ごとに保護者の代表と顧問とで計画し, 保護者の参加を募るといった形にした。休日の部活動の時間を利用し, できる限り多くの保護者が参加できるようにした。この取組はPTA広報委員会の活動と連携し, 活動の様子を広報委員が取材, PTA会報「神中魂」で紹介した。



写真1

【親子で作ろうお弁当の日報告書(町文化祭)】



写真2

【ソフトテニス部:親子合同練習】

#### 3. 「ヨガ教室」

##### <取組の経緯>

ヨガ教室の募集をしたところ, 日頃の疲れを取り除く絶好の機会として, 多くの保護者が参加し汗を流した。体験をしながら, 子育てに関する話や子どもの学校生活についての話を交流する姿などが見受けられて, 親どうしの交流の場にもなった。昨年度から始めた企画であるが来年度も継続してほしいという要望が多くあった。

<保護者の感想より(お弁当づくり)>

・初めて親子でお弁当を作りました。とても充実した楽しい時間でした。サツマイモの甘露煮や唐揚げ, エビチリなど大変でしたが, 調理の手順や様々な調味料を学ぶいい機会になりました。これから部活動などで食べるお弁当を作る時には, 調理から片付けまで一緒にできればうれしく思います。

・いろいろな味や彩りを楽しんでもらえるようにスティックおにぎりの種類を増やしましたが, 想像していたより難しかったです。でも愛情一杯のお弁当を親子で作ることができてとてもよかったです。一緒にラッピングにも工夫して取り組みました。勉強や部活動で忙しい息子と調理をする時間がとれてとても充実した時間を過ごすことができました。

<保護者の感想より(親子ふれあい部活動)>

・こんなにソフトテニスを楽しめるスポーツだとは思いませんでした。父親として初めて参加しましたが娘ととてもいい汗をかくことができました。ふれあい部活動を通して, 親子で楽しい時間が共有できたことがとてもよかったです。これからも子どもが頑張れるよう全力でサポートしたいと思います。

・毎日の生活に追われている中で, 運動を通して徐々に子どもとふれ合うことができました。とても楽しい時間を過ごすことができました。子どもの技術の上達に感心してしまいました。来年度もぜひ継続してほしいと思います。

